



田無公民館つうしん

耐震改修工事ニュース Vol.7



田無公民館は耐震改修工事のため令和3年4月から休館しています。

工事完了までの1年間、田無公民館を利用していたサークル間の交流をはかるため、定期的に「田無公民館つうしん（耐震改修工事ニュース）」を発行します。

【サークル活動紹介】「たらちね mama」 取材日:2021年09月16日(木)

「たらちね mama」の皆さんに、日々の生活に短歌があることやサークル活動の実践などについてうかがいました。

- 毎月2回の活動のうち1回は自主活動、1回は先生に来てもらっている。短歌を詠み合うことで、生活の様子などお互いに知りつつ、程よい距離を保つという面白い関係性ができている。短歌をやっていることは周りの人に話していないが、サークルは私にとって大事な存在。
- 短歌をつくることにより、子育てしている時間を歌にしたらおもしろいなと見方が変わった。皿洗いなど手だけ動かしてればいいときもなんでも歌にしようと思う。
- 料理や洗濯をしているときも歌に詠める。頭の中が忙しくなる。忙しくなるというのはちゃんと考えることができるということ。イライラも歌にしたら浄化される。
- わざわざ写真に撮るようなことじゃないけど、残しておきたいと思うような日常について、詠めば残しておくことができる。思い出を残せるようになった。
- 他の人の作品を詠んで、「うちでもこういうことがあったな」と子育てや季節の話題に共感することが増えた。今まで見逃していたことも、そう思えるようになった。
- 緊急事態宣言の下、休校やリモート授業で家に子どもがいても、メールやLINE、zoomで会を開き、一人ひとりが役割を担い無理なく活動を続けることができている。
- ツイッターやフェイスブックで歌人の方々と交流している。たとえば、「食べ物」や「生まれ年〇〇年生まれ」などの企画にツイッターなどで詠み手を募り、冊子が作られることもある。「子育て」をテーマにした冊子に参加したことがある。ツイッターのタイムラインの育児クラスターに知らない同士が集まり、短歌を詠んだことがない人も歌を詠み合ったりしている。



歌人花山周子先生（左）に歌集について話を聞く



文学フリマ東京に向けてみんなで準備中



第三十三回文学フリマ東京に出店します。

- 日時：11月23日（火祝）12:00-17:00
- 会場：東京流通センター 第一展示場
- 入場無料

<https://c.bunfree.net/c/tokyo33/h1/セ/21>

たらちね mamaとは…令和元年度田無公民館主催子育て中の女性のための講座「31文字で子育てを奏でよう」から発足した2年目のサークルです。歌人の花山周子先生を講師にお招きし、自主学习にも励んでいます。今年度は柳沢公民館にて木曜日の午前中に活動しています。問合せ tanashitarachinemama@gmail.com

田無公民館からのお知らせ

田無公民館主催

仙台市天文台制作 東日本大震災ドキュメンタリー番組

「星よりも、遠くへ」上映会



東日本大震災の夜、大停電の被災地を満天の星が照らしていました。
星空と被災者のエピソードから、災害や自然との向き合い方を学びます。

12月5日(日)14時~16時

場所：柳沢公民館 視聴覚室

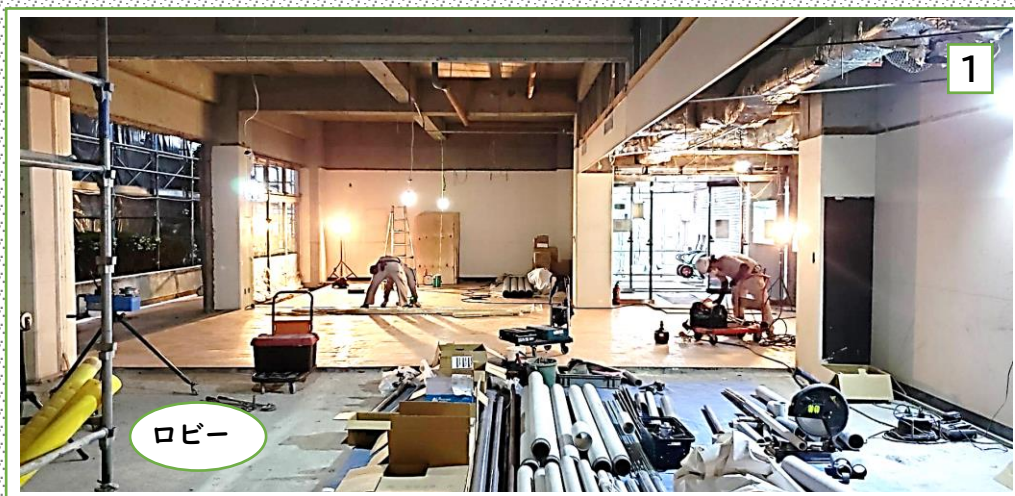
対象：市内在住・在学・在勤者

定員：20人(申込順) ※開催中の親子防災講座参加者も参加します。

講師：齋藤正晴(多摩六都科学館天文グループ グループリーダー)

申込：11/5(金)10時から電話(042-464-8211)かメールで田無公民館へ

田無公民館の現在の様子をお知らせします。



1 ロビーやエントランスの壁・天井が剥がされ、建築部材が搬入されました。

2 団体連絡箱を2階に移動し、拡張されたロビーの奥が新事務所となります。

3 3階の調整室と倉庫の間の壁を取り払い、新たな活動室となります。

(9月30日現在)



田無公民館つうしん(耐震改修工事ニュース) Vol.7

発行：令和3年11月1日

編集：田無公民館 E-mail: tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp

Tel: 042-464-8211 (柳沢公民館内)